

平成25年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年6月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社TASAKI

コード番号 7968 URL <http://www.tasaki.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役・代表執行役社長 (氏名) 田島 寿一

問合せ先責任者 (役職名) 人事総務部IR担当マネージャー (氏名) 田中 雅彦

TEL 080-2461-3910

四半期報告書提出予定日 平成25年6月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年10月期第2四半期の連結業績(平成24年11月1日～平成25年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第2四半期	8,370	5.9	277	—	358	—	242	—
24年10月期第2四半期	7,904	4.9	△224	—	△274	—	△304	—

(注) 包括利益 25年10月期第2四半期 508百万円 (—%) 24年10月期第2四半期 △210百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年10月期第2四半期	13.79	—
24年10月期第2四半期	△17.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年10月期第2四半期	18,863	—	11,251	—	59.0
24年10月期	17,299	—	10,699	—	61.4

(参考) 自己資本 25年10月期第2四半期 11,122百万円 24年10月期 10,613百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年10月期	—	0.00	—	—	—
25年10月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年10月期の連結業績予想(平成24年11月1日～平成25年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	16,000	6.8	50	—	△210	—	△310	—	△17.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年10月期2Q	3,780,566 株	24年10月期	3,780,566 株
25年10月期2Q	182,751 株	24年10月期	182,479 株
25年10月期2Q	3,597,963 株	24年10月期2Q	3,598,620 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業績の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。
2. 平成24年5月1日付で株式統合(10株を1株)をしておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式統合が行われたと仮定して、以下の開示項目を算定又は記載しております。

*平成25年10月期第2四半期の連結業績(1)連結経営成績(累計)「1株当たり四半期純利益」

*注記事項(4)発行済株式数(普通株式)「期末発行済株式数(自己株式を含む)」「期末自己株式数」「期中平均株式数(四半期累計)」

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループでは、従来より重点的に進めておりますブランド戦略が実を結び始め、TASAKIブランドの艶やかでスタイリッシュなデザインがますます認知度を高めております。国内においては、ブランドを代表する“Collection Line”の売上が極めて好調に推移しており、昨年度出店致しました大丸神戸店、東武池袋店に加え、今年度に入り3月にアウトレット長島店、4月の丸井今井札幌本店等の新規店舗の成果が着実に表れております。

海外においても、韓国では3月新世界百貨店京畿店に出店、4月以降ポップアップ店舗展開を続けており、また、中国でも3月上海外灘に旗艦店を開店させ、台湾においては既存店舗の改装を推し進める等、東アジアを中心に事業拡大を確実に進めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は83億70百万円（前年同四半期比5.9%増）、営業利益は2億77百万円（前年同四半期は2億24百万円の損失）、経常利益は3億58百万円（前年同四半期は2億74百万円の損失）、四半期純利益は2億42百万円（前年同四半期は3億4百万円の損失）となりました。また、当社グループの経営指標として重要視しておりますEBITDA（※）は5億29百万円となりました。

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋その他償却費＋現金流出を伴わない費用

詳細につきましては、当社ホームページIR情報「株主・投資家様への説明資料」をご参照下さい。

（当社ホームページ：<http://www.tasaki.co.jp/>）

セグメントの概況は、以下のとおりであります。

小売事業

小売事業につきましては、上述の通り百貨店売上が増加したこと等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は61億73百万円（前年同四半期比6.6%増）、セグメント損失は2億45百万円（前年同四半期は6億12百万円の損失）となりました。

卸売事業

卸売事業につきましては、主にミャンマー産南洋真珠入札会が大きく寄与することにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は21億96百万円（前年同四半期比4.0%増）、セグメント利益は5億27百万円（前年同四半期比36.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ15億63百万円増加し188億63百万円となりました。なかでも、主に流動資産においては棚卸資産が4億50百万円増加し、現金及び預金が9億61百万円増加しております。

負債の部につきましては、前連結会計年度末と比べ10億11百万円増加し76億11百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の増加4億4百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加3億92百万円によるものであります。

純資産の部につきましては、前連結会計年度末と比べ5億52百万円増加し112億51百万円となりました。これは、主に為替換算調整勘定の増加2億66百万円、利益剰余金の増加2億38百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績につきましては、5月中旬以降の為替、金利、株式市場等の大きな変動に伴い、国内小売売上の見通しは基より、仕入原価及び粗利、海外向け支払予定費用、為替差益等当社の業績を予想するうえで重要な要素につき不透明さと不確実性が增大していると考えております。

斯様な状況のなか、通期の業績見込みにつきましては、平成25年10月期第2四半期決算の結果を踏まえながらも、引き続き精査を行う必要性を認識しております。平成24年12月12日に公表いたしました連結業績予想につきましては、上記を中心とする不確定要素を見極めた段階で予想の修正等開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年11月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、前連結会計年度で8期連続当期純損失を計上し、継続企業の前提に関する重要事象は生じております。しかしながら、ブランド戦略の推進、総合的な収益力回復努力が奏功し、当第2四半期連結累計期間においては、営業利益、経常利益、当四半期純利益を計上するに至り、状況は大幅に改善しております。

財務面におきましては、金融機関からもご支援を得ており、当連結会計年度末に借入金の融資期限が到来いたしますが、引続き協力を得られるものと考えております。

なお、当第2四半期連結会計期間末日後1年間において事業継続のために必要な資金は十分に確保しております。

また、「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1) 連結経営成績に関する定性的情報」の記載にありますように、ブランドの刷新・価値向上を強力に進めておりその成果が現れております。

以上により、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと考えております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,040,500	3,001,589
受取手形及び売掛金	629,475	655,595
たな卸資産	9,305,937	9,756,728
その他	1,108,630	1,240,382
貸倒引当金	△5,215	△6,300
流動資産合計	13,079,327	14,647,994
固定資産		
有形固定資産	2,669,798	2,670,446
無形固定資産	101,908	85,092
投資その他の資産	1,448,643	1,459,557
固定資産合計	4,220,350	4,215,096
資産合計	17,299,678	18,863,090
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	307,295	711,650
1年内返済予定の長期借入金	2,254,508	2,646,721
未払法人税等	38,548	23,045
賞与引当金	7,285	2,836
役員賞与引当金	7,900	—
資産除去債務	4,616	1,410
その他	619,728	870,854
流動負債合計	3,239,882	4,256,519
固定負債		
繰延税金負債	45,579	55,554
再評価に係る繰延税金負債	56,505	56,505
退職給付引当金	3,055,624	3,037,717
資産除去債務	169,832	177,246
その他	33,246	28,193
固定負債合計	3,360,787	3,355,217
負債合計	6,600,670	7,611,736
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	11,629,566	11,629,566
利益剰余金	△73,038	165,416
自己株式	△792,480	△792,592
株主資本合計	10,864,047	11,102,390
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	89,879	94,103
為替換算調整勘定	△340,491	△74,382
その他の包括利益累計額合計	△250,612	19,721
新株予約権	85,572	129,242
純資産合計	10,699,008	11,251,354
負債純資産合計	17,299,678	18,863,090

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
売上高	7,904,600	8,370,411
売上原価	3,292,614	3,316,976
売上総利益	4,611,985	5,053,435
販売費及び一般管理費	4,836,735	4,776,057
営業利益又は営業損失(△)	△224,750	277,378
営業外収益		
受取利息	1,706	1,552
為替差益	11,285	158,599
工事負担金等受入額	8,862	8,862
雑収入	14,840	19,658
営業外収益合計	36,694	188,673
営業外費用		
支払利息	78,579	83,860
借入手数料	—	15,000
雑損失	7,431	8,241
営業外費用合計	86,010	107,101
経常利益又は経常損失(△)	△274,066	358,950
特別利益		
固定資産売却益	1,365	851
新株予約権戻入益	—	1,527
特別利益合計	1,365	2,379
特別損失		
固定資産除売却損	1,676	55,745
減損損失	3,097	1,341
特別退職金	—	17,817
その他	320	—
特別損失合計	5,095	74,904
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△277,796	286,425
法人税、住民税及び事業税	28,733	30,526
法人税等調整額	△2,134	13,220
法人税等合計	26,598	43,746
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△304,394	242,679
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△304,394	242,679

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△304,394	242,679
その他の包括利益		
土地再評価差額金	7,131	—
為替換算調整勘定	86,810	266,108
その他の包括利益合計	93,942	266,108
四半期包括利益	△210,452	508,788
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△210,452	508,788
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△277,796	286,425
減価償却費	247,501	207,634
減損損失	3,097	1,341
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,914	△8,948
賞与引当金の増減額(△は減少)	△44,350	△4,448
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△7,900
退職給付引当金の増減額(△は減少)	28,269	△17,906
受取利息及び受取配当金	△1,716	△1,562
支払利息	78,579	83,860
為替差損益(△は益)	△29,156	△228,399
固定資産除売却損益(△は益)	311	54,893
株式報酬費用	40,270	45,197
売上債権の増減額(△は増加)	98,301	12,553
たな卸資産の増減額(△は増加)	410,544	△173,053
未収入金の増減額(△は増加)	△88,533	△8,344
仕入債務の増減額(△は減少)	67,813	397,771
未払金の増減額(△は減少)	161,415	124,834
新株予約権戻入益	—	△1,527
その他	26,896	△42,417
小計	715,536	720,005
利息及び配当金の受取額	1,716	1,562
利息の支払額	△82,008	△86,143
法人税等の支払額	△68,324	△39,905
営業活動によるキャッシュ・フロー	566,919	595,518
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△13,922	—
定期預金の払戻による収入	13,838	15,922
有形固定資産の取得による支出	△94,645	△126,493
有形固定資産の売却による収入	4,040	32,664
敷金及び保証金の回収による収入	208,659	12,185
その他	△13,567	△12,001
投資活動によるキャッシュ・フロー	104,403	△77,722
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	500,000
長期借入金の返済による支出	△107,787	△107,787
その他	△160	△112
財務活動によるキャッシュ・フロー	△107,947	392,100
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,582	65,194
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	579,957	975,090
現金及び現金同等物の期首残高	1,839,579	2,024,587
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,419,537	2,999,678

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年11月1日 至 平成24年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	小売事業	卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,792,538	2,112,061	7,904,600	—	7,904,600
セグメント間の内部売上高 又は振替高	111,266	145,257	256,523	△256,523	—
計	5,903,804	2,257,319	8,161,124	△256,523	7,904,600
セグメント利益又は損失(△)	△612,527	385,725	△226,802	2,052	△224,750

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額2,052千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	小売事業	卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,173,828	2,196,582	8,370,411	—	8,370,411
セグメント間の内部売上高 又は振替高	67,548	116,433	183,981	△183,981	—
計	6,241,376	2,313,016	8,554,393	△183,981	8,370,411
セグメント利益又は損失(△)	△245,205	527,219	282,014	△4,636	277,378

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△4,636千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。